

# 明石市立幼稚園 給食だより

4月から新年度がはじまります。新しい環境に不安や期待で子どもたちもドキドキ、わくわくしていることと思います。今年度も子どもたちにとって楽しい給食の時間となるような給食づくりに努めていきます。



## 食べる **経験** を積み重ねよう！ 明石市立幼稚園の給食

子どもたちが苦手だったり、食べ慣れない食材や献立が登場することもあります。幼児期に様々な食の経験を積み重ねることで、子どもたちが食材や給食に興味を持つきっかけになってほしいと考えています。「食べてみよう！」とチャレンジする意欲がわき、給食を美味しく食べられるように、日々の献立の組み合わせや調理方法などを工夫します。

### どんな給食なの？



- ・ごはん
- ・コロッケ
- ・インゲンとベーコンの炒め煮
- ・ちくわ煮
- ・ミートソースマカロニ
- ・ほうれん草の和え物

主食（ご飯）と3～5品の主菜・副菜（おかず）の献立を作成し、**サイクル献立**を取り入れています。主食がパンの時もあり、パンは子どもたちに大人気です！

### だれが献立を考えるの？



- ・ごはん
- ・ミートボールケチャップ
- ・スパンテー
- ・ブロッコリーポイル
- ・ツナ大根
- ・フルーツ(みかん)

給食の献立は市と給食業者が連携して作成しています。子どもたちにとって必要な栄養量が確保できるだけでなく、小学校給食を参考とした献立や、季節の行事食を取り入れたりしています。子どもたちに喜んでもらえるような給食となるように、市からの意見も取り入れながら、給食業者が献立を作成しています。

### どうやって献立を考えるの？

#### 毎日の子どもの喫食状況の把握

各幼稚園では、園長をはじめとした幼稚園職員による検食（給食の提供に問題がないかを給食提供前に確認すること）をおこないます。検食で気づいたことや、普段の子どもたちの喫食状況について、毎日検食簿に記録しています。

#### 給食委員会の開催

幼稚園の園長、こども育成室の指導主事や管理栄養士、その他給食担当職員等による給食委員会を定期的で開催し、給食について検討します。幼稚園現場での子どもたちの食事の様子や、検食簿の記録などを参考に協議を重ね、献立内容に反映させています。

### サイクル献立とは…

同じ献立を繰り返し提供する「サイクル献立」を取り入れています。同じ内容の給食を繰り返し食べることで、その給食に慣れることが目的です。

サイクルの献立数は徐々に増やしていきますので、給食に少しずつ慣れていきましょう。



### 4・5月の献立について

3歳児は4月末から、4・5歳児は4月中旬から給食が始まります。そのため、新入園児が多く、全園児が給食を食べはじめる時期の献立は、2週間のサイクル献立とし、新入園やクラス替えなどで、環境や雰囲気慣れない子どもたちが食べやすいような食材や献立の組み合わせにしています。